

産業建設委員会の審査内容

農林業センサスの活用方法は？

説明] 国が、5年ぶりに全国一斉の農林業センサスの調査を行う。国の報酬単価の見直しにより、調査に従事する指導員、調査員の報酬を増額する。

問] 調査結果はどのように活用されるのか。

答] 農林水産業の生産構造、就業構造等の実態を総合的に把握することで、今後の農林水産行政の企画立案の指標として活用されるほか、地方交付税の算定の基礎資料として活用される。

道路台帳の電子化、市民サービスへの影響は？

説明] 市道管理のための道路台帳図面は、現在、印刷された大判図面で管理している。これをデジタル化し、数年をかけてパソコン上で編集可能な電子情報に変換する。

問] 市職員の業務や市民サービスは、どのように変化するのか。

答] 市道の認定・廃止等を、パソコン上で修正できるなど業務の効率化が図られる。また、市民の方は、パソコンの画面上で閲覧可能になるので、将来的には、インターネット上での閲覧も可能にしたい。



新幹線の工事風景

新幹線関連工事の排水対策は？

説明] 吉谷町で新幹線関連工事が進んでいるが、大雨時には冠水することもあったこの地域に、さらに工事排水が増えることで、氾濫が心配される。これへの対策のための測量、設計を行う。

問] 鞍谷川が増水した際に、排水路の弁が閉じ、地域内の水が排出されなくなることも考えられるようだが、その対応は。

答] 氾濫の原因となり得るのは、鞍谷川への排水路の他、県道や地域内の排水路の能力不足なども考えられる。地元への冠水時の状況の聞き取りや、詳細な地盤高や水路の状況を把握し、原因の特定と、その対策について検討していきたい。

請願の審査内容

・不正資金還流の真相究明を求める請願

少数意見 原子力発電の関連施設が立地した裏で、不正に資金がやりとりされていたことは、大きな問題。市議会としても、全容解明を申し入れるべき。

多数意見 法の裁きに委ねられるべきであり、一民間企業に対し、市議会が申し入れをすべきことではない。また、関西電力は第三者委員会を設置し、全容を解明しようとしているところであり、その調査に委ねるべき。しかし、請願の趣旨には賛同する。

採決

趣旨採択